
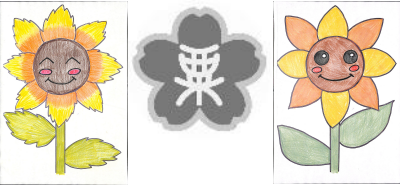




R6	羽咋小学校	粟ノ保小学校	瑞穂小学校	西北台小学校
校章 + イメージ				
活性化 事業名	GO TO THE NEXT TEPPEN ～めざせ次なる最高峰！～	All for the bright future of our children ～すべては子どもたちの輝く未来のために～	Y K G Rising Mizuhō Challenge ～みんなが ずっと ほほえんで～	みんなのウェルビーイング 合い言葉は・・・ 『にこ・HIGH・ぴーん』
HAKUISM DivE (GIGAスクール)	<ul style="list-style-type: none"> ★デジタル教科書、HakuisM DivEコンテンツ児童の使用率100% ・推進チーム主導によるDivE研修を実施 ・中型タッチパネルモニターの活用 ・HakuisM DivEコンテンツを児童と共有 ・「校内新聞読んで感想文」の定期的な実施 ・月1回「新聞WEEK」を設定 	<ul style="list-style-type: none"> ★HakuisM DivE!コンテンツ活用、積極的なアプローチ ・毎月第3週を「デジタルドリルウィーク」に設定 ・家庭学習にデジタルドリルを位置づけ ・ミニ研修会、公開授業の実施 ・デジタル教科書やデジタルドリルの活用実践交流 ・粟ノ保タイピング検定ver.3(令和6年度版)の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ★HakuisMDivE 意識調査(教師・児童)での肯定的 回答が80%を上回る。 ・定期的な「DivE OJT」による活用法の共有 ・いつ・どこで・どんな場面で明確にした 「デジタル教科書」「スクールeライブラリー」「デジタル新聞」「東書Webライブラリー」 「スマイルドリル」「タブドリ」等の積極的な活用 	<ul style="list-style-type: none"> ★デジタル教科書を用いた予習(5・6年生) ★AIDリルを活用した家庭学習(平日3日 毎週末) ★デジタル新聞を活用した記述力の育成 ・GIGA推進教師を中心とした、デジタルOJTの実施(毎月1日+適宜) ・ロイノート(共有ノート)の効果的活用 ・デジタル新聞を読んだ感想(6年)、行事の振り返りなどの作文
学力向上	<ul style="list-style-type: none"> ★市学力調査において全学年市平均を上回る ★AIDリルを活用し学力の定着を図る授業まとめの8分間(タブドリ8)を設定 ・単元デザインシートに「評価場面」と「評価方法」を取り入れた「てっぺんシート+」を作成 ・家庭学習でAIDリルを実施 ・モニタリングを生かした反復学習システムの構築 	<ul style="list-style-type: none"> ★県基礎学力調査・全国学力調査 設定目標を上回る ★市学力調査 半数以上の学年教科で市平均を上回る ・対話や自己決定を活かした「単元デザインシート」 ・「学びアップ広場」で目指す姿や取組を全校で共有 ・主体的な対話を引き出すための掲示物「対話のきせつ」 ・「書く力」向上のために条件作文、地鳴り投稿 	<ul style="list-style-type: none"> ★国・県の学力調査にて県平均正答率を上回る ★市学力調査で正答率85%を上回る(市の平均を上回る) ・朝のMEXTから朝学習へ、運動と学びの接続をルーティン化で集中力の向上 ・習熟度別学習や、デジタルとアナログを併用したドリルタイムや家庭学習 ・自己決定や対話を通した授業づくりや、個別最適な学習を通した自己調整力の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ★羽咋市学力調査において市の平均を全教科上回る ・学校研究の共通実践 ・単元デザインシートの作成、目指すゴールの姿・共通の軸を児童と共有 ・毎時間の学びタイムを通して、学習リーダー・自立した学習者を育成 ・算数において週末15分間をまとめ・適応問題・振り返りとして保障 ・授業・帯タイムでの東京書籍のWEBライブラリ、AIDリルの活用
英語教育 推進	<ul style="list-style-type: none"> ★英検5級の取得率90%(第6学年) ★上位級(3級以上)の取得率10%(第6学年) ・「English Day(金曜日)」の設定 ・専科とALTによる昼の校内放送 ・英語で話す力を育成するスモルトーク ・上位級取得者の育成を図る家庭学習サポート ・英検ジュニア受験の検定料無料化 	<ul style="list-style-type: none"> ★4年生英検jr.シルバー受験→基準クリア80% ★5・6年生英検5級以上受験 →卒業までに5級以上取得率90%以上 ★1～3年生英検jr.ブロンズ以上にチャレンジ ・イベント開催でALTや教職員と英語でのやりとり ・週1回の「Eタイム」の設定 ・ICTを活用した家庭学習 ・英検受験級ごとのレベル別学習 	<ul style="list-style-type: none"> ★英検5級取得率80%以上(5・6年) ★英検4級取得率50%(6年) ・希望受験級に分かれた対策学習 ・イングリッシュウィークの設定 →段階を踏んでやりとりの往復回数を増やす取組 ・月の行事等に応じたイングリッシュボードの掲示 ・全学年、イングリッシュデーでの号令を英語で実施 	<ul style="list-style-type: none"> ★英検 6年生4級取得50%以上 5年生5級取得50%以上 ★低学年から英語に親しむ素地づくり ・英単語や表現の習得を図る「ぐんぐん検定」(全学年 毎月) ・帯タイムでのJTEによる英語学習 ・オンライン英会話(1～3年) ・西北台劇場(全学年 年間5回)

R6	邑知小学校	羽咋中学校	邑知中学校
校章 + イメージ			
活性化 事業名	安心・前進・協働 ～邑知小の日常をアップデート～	主体的・協働的に学び、 高め合う生徒の育成 令和6年	自ら未来を切り開き、社会で活躍するための素地となる「〇(シン)・考動力(ゴールに向かって自ら考え、よりよく判断し動き出す力)」の育成
HAKUISM DivE (GIGAスクール)	<ul style="list-style-type: none"> ★学び方(主体性)に対する自己有用感アンケート肯定的回答90%以上 ・学校研究と関連させた授業実践 ・デジタル教科書、AIDリルの活用状況を踏まえた授業実践交流 ・適用題に取り組む場面でのAIDリル ・家庭学習の月間配信計画 	<ul style="list-style-type: none"> ★単元に1回以上、ICTを活用する複線型を取り入れた授業実践 ・生徒自身が学び方や学ぶ内容を選択できる授業の位置付けとミニ交流会 ・ゴールの共有と学びの蓄積 ・デジタル教科書の活用 ・思考力を問う問題等と解説の作成 ・ロイノート資料箱の活用 	<ul style="list-style-type: none"> ★学習のねらいを達成し、生徒の個別最適な学びを実現させる ・ICTツールの積極的活用 ・校内研修会での実践交流 ・デジタル教科書、AIDリルの活用 ・デジタル新聞の活用(スピーチ)
学力向上	<ul style="list-style-type: none"> ★市学力調査において全学年教科で平均以上 ⇒基礎基本の定着を図るためのAIDリル、鬼ブリの取組 ・授業、家庭学習 ・単元学習後 ・鬼チャレウィーク・長期休業 	<ul style="list-style-type: none"> ★学力調査等で県平均を8ポイント以上 ・全員1回以上要請訪問&先進校視察 ・振り返り+見取りで有効性の検証 ・学期2回以上の動画撮影→分析 ・基本タイム&昼学習の充実 ・「週課題」の計画的な設定 ・タブドリ&スマドリDAYの設定 	<ul style="list-style-type: none"> ★学力調査県平均10ポイント以上 ・学習計画表の作成と実施 ・活用力問題とAIDリルの取組 ・復習(自学)ノートの取組 ・授業での学び合い(振り返り・モニタリング)
英語教育 推進	<ul style="list-style-type: none"> ★6年生:英検5級取得率90%以上 ★5・4年生:英検5級取得率65%・40%以上 ★3年生:英検Jrシルバー達成率80% ★2年生:英検Jrブロンズ達成率80% ★1年生:英検Jrブロンズ受験率50% ・強化月間でのレベルに応じた少人数英語学習 ・低中学年の外国語活動の授業時数の確保 ・児童の実態に応じた学習コンテンツの開発・活用 	<ul style="list-style-type: none"> ★3年生:3級以上取得率65%以上 2年生:4級以上取得率70%以上 1年生:4級以上取得率50%以上 ・スピーチ&シャドーイングで話すカUP ・ALTによる英作文チェックで書くカUP ・「English Space」の拡充 ・English Carrer & Global Gateway 	<ul style="list-style-type: none"> ★英検3級取得率 →3年70%以上、2、3年50%以上 ・市内ALT・国際交流員との交流 ・単語アプリ・英検アプリの活用 ・ALTとの面接練習